

# 令和5年度 中学校英検IBA結果概要

テストの名称	英検IBA(Institution Based Assessment) 2 技能版／公益財団法人日本英語検定協会				
テストの特徴	生徒の英語 2 技能を測定し、英検級・スコア、CEFR（セファール：ヨーロッパ言語共通参照枠）の目安がわかる。英検の過去の問題を組み合わせ出題される。英検の合格証明書は発行されない。				
測定範囲	4 級～ 5 級	級の目安	4 級：中学中級程度、5 級：中学初級程度		
受検校数	117校	受検学年	中 1	受検者数	8,466名
				受検日	1 1 月の学校が希望する日

## 県平均スコアと5級判定基準スコアとの比較

	大分県平均スコア	5 級判定基準スコア
読む	273.0	236.0
聞く	250.3	183.0
総合	523.3	419.0

## スコアに基づく級判定と受検者の割合

級	3 級	4 級	5 級	5 級未満
受検者の割合	5%	12%	67%	16%

英検 5 級以上相当と判定された生徒の割合は、84%

## 分野別正答率

読む	語句の空所補充	59.1%
	会話文の空所補充	58.4%
	長文読解	31.6%
聞く	会話の応答文の選択	75.8%
	パッセージの内容選択	53.5%

- 中学 1 年生の現状として、中学初級程度である英検 5 級以上相当と判定される生徒の割合が84%であり、求められる英語力が育成されていると考えられる。
- 技能別では、「読むこと」における「長文読解」について課題があり、重点的に指導していく必要がある。

受検者の割合

